

# はつらつ・緊張

## おめでとう20歳の門出



町成人式は一月四日、町農村環境改善センターで開かれました。新年を迎えて間もないこともあつて、会場内は、簡素な装いの中にも、華やいだ若々しさでいっぱいでした。百二十人の対象者のうち九十二名が出席。一人ひとりの呼名に続いて、沢藤恵子さん(木戸石)に成人証書と記念品が手渡されました。

豊村幸弘さん(木戸石)が誓いの言葉を朗読し、記念作文に入選した佐藤隆子さん(木戸石)、平川悦子さん(李岱)、三浦誠子さん(三木田)を表彰しました。

加藤二郎秋田県北秋田地方部長が「社会の一員として」と題して記念講演。ゲームなどで、久しぶりの懇談を行いました。

### 今月の紙面から

2・3面 新春座談会  
(うさぎ年40代)

4面 公民館の講座案内

## 広報

# あいかわ

昭和62年(1987年)1月24日 第345号 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186-78-2111

'87 / 1

345号

### 大野台福祉総合エリア

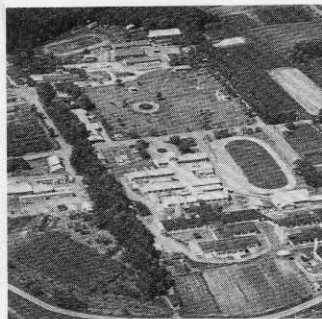
#### 六十二年 度事業 研修体育施設を建設へ

昭和六十二年度から大野台老人福祉総合エリア(障害福祉型)の建設がスタートします。同構想については、県と町関係機関の協議の中で計画を策定。その初年度事業として、社会福祉研修体育施設が建設されるものです。

福祉エリアは在宅老人、障害者、施設入所者の福祉サービス機能の充実をめざして計画。既存の施設との連携の中で、さらに高度の福祉の里づくりが進むものと期待されています。

昭和六十二年事業で建設される社会福祉研修体育施設は愛生園に併設。入所者と町民のふれ合い活動や、実地研修生の受け入れの場としても活用される機能訓練施設として設置されます。

福祉エリア構想では、その他、診療所、障害者親子居住



空から見た、大野台の里。一層の施設整備が進む。

#### ご参加ください 当町で

#### 鷹巣 地域おこしフォーラム

鷹巣阿仁部の地域おこしをめざしてフォーラム(討論会)が開かれます。私たち一人ひとりの暮らしを考え、新しい目標が語り合われますので、多くの参加をお願いします。

日時 二月一日(日)  
主会場 町民体育館  
特産品即売会 鷹巣阿仁部五町村から二百五十品の物産が参加して、展示即売が行われる予定です。(午前九時～午後五時)  
フォーラム 講演 池田あつ子 東京都議会議員。発表討論者九氏を中心に話し合い。

(午前十時～)  
昼食・バス等、会場で郷土食の特設食堂を開設。臨時バスを運行します。申込みは役場または各団体、部落担当まで。くわしくはチラシ等を配布します。

### わたしたちの町

人口(男)……4,480人  
(女)……4,803人  
計……9,283人  
12月中の転入……9人  
転出……16人  
世帯数……2,293世帯  
(12月末日住民登録人口調べ)

### 町長日記から

一月十一日(日)町広報の新春座談会(兎年・四十七歳)に出席。そのあと夜行で上京。十二日、国会議員や農林水産省へ陳情。十三日、仙台に廻り、東北農政局へ陳情。とんぼ帰りで東京に戻り、十四日、全国町村会での会議に出たあと国会議員へ陳情。そして県の東京事務所へ行った。佐々木知事が居られたので、町の重要事項を陳情。そのあと世田ヶ谷区経堂の生活クラブ生協本部へ足をのぼし、二月一日の鷹巣阿仁広域フォーラムのパネラー派遣を要請。その晩、新宿「竿灯」(川井出身者経営)で全農直販の人々と懇談。十五日(成人の日)は中野のサン・プラザで阿仁川会(合川出身者の会)に出席。夜行で秋田下車。十六日は県庁等に寄り、夜は大館北秋教育振興会理事と、秋田市在住大館北秋会に出席して一泊。十七日朝、帰町。役場で打ち合わせや部落陳情等を受け帰宅。さすがの旅慣れた身(からだ)も、疲労感で七時に就寝とした。

十八日(日)朝、合川町の教育を語る会であいさつ。次の会までの間、役場に寄って、助役と打ち合わせをしていたら、この稿を担当者から頼まれて、直ちにペンをとって書き上げる。(義)

合川診療所診察日  
内科 毎日(休日除く)  
外科 火・木曜日  
歯科 土曜・休日を除く毎日



新春座談会

うさぎ年40代 飛躍の願いをこめて

司会 あけましておめでと  
うございます。昭和十四年の  
うさぎ年生まれの皆さんにお  
集まり願いました。

昭和十四年生まれという  
幼児期が戦争と重なるわけ  
ですが、子ども時代の思い出  
から語り合いたいと思います。

工藤 戦争中に、大野台で  
軍事演習があって、各家々に  
分宿したのは、わかりませ  
私の家にも、何人か泊りまし  
た。

米倉 家が床屋だったので、  
偉い兵隊が散髪に来て、入口  
のあたりに居た兵隊さんたち  
が、緊張して敬礼した姿は記  
憶に残っています。子どもた  
ちは「放し飼ひ」みたいなも  
のでした。

津幡 一クラスの生徒の数  
が多くて、「少し詰め学級」  
でした。先生もたいへんだっ  
たと思います。(笑) 体育の  
時間に屋外で勉強して帰って  
くると、おにぎりが無くなっ  
ていたり、よく物が無くなり  
ましたね。

新田 小学校三年の時だっ  
たと思いますが、どうしても  
昼ごはんを持ってこれない人  
がいて、先生が自分の弁当を  
あげて、自分は食べないでい  
ました。みんな貧しかったの  
で、毎日のようにそんな姿を  
見て、とても感激しました。

岩沢 父も母も営林局の仕  
事をしていて、小さい時は、  
山形とか真室川とか土崎とか

早口とか、あっちこち廻り  
歩いたの思い出です。

木村 妹を、小学校に、お  
んぶして通いました。勉強時  
間中におしめを取り替えたり、  
泣き出すと、外に出てあやし  
たり……。私以外にも、そん  
な人が何人かいました。

塚田 私は旧満州の生まれ  
ですが、どの子も、そで口が  
鼻水でテカテカに光っていて、  
同じような幼年時代だったと  
思います。家の中では、どの  
子どもも「仕事」があつて、  
りっぱに一人前でした。

町長 今の子どもは家庭で  
は「お客さん」です。(笑) 当  
時の食べ物では、干しバナナ  
や干しぶどうが印象に残って  
います。

木村 物を買に行くのは、  
お金でなく、お米を持って行  
くことがありました。おやつ  
のようなものはほとんど無か  
ったようで、思い当たるもの  
はありません。

新田 プラムの干したのが  
配給でありました。英語で書  
かれた箱で、乾燥野菜が少し  
ずつ配られたのも覚えていま  
す。

津幡 脱脂粉乳で、給食が  
配られたことがあります。当  
時のクラスにも、「いじめ」が

あつたり、「袋だたき」があつ  
たり。今の子どもたちとは  
少し違いますが。

米倉 パンとか、マッチと  
かを隣組で分けたり、くじ引  
きをしたりしていました。

工藤 食べ物では、麦と松  
ヤニを混ぜてガムを造ってか  
んでいました。一人ひとりの  
味が違うので、かんでいるの  
を口から出して、交換し合  
いっこをしました。川になべも  
持つていくと、いつの間にか  
中身が入っていて、あれは、  
ガキ大将を中心に、楽しかつ  
た思い出です。

司会 私が思い出にあるの  
は、李笛の庄司商店のスモモ  
の木で、つい最近、切つてし  
まいましたが、あの味は忘れ  
られません。成り木を襲撃す  
るのも、当時の子どもらしい  
遊びでした。

一同 季節になると、毎日  
のように、それが楽しみでし  
た。今ごろは干しモチを、棒  
でついたり、春先は、軒先  
のニシンを引っぱたり(笑)。

米倉 いたずらをして、逃  
げるのが楽しみみたいなもの  
で、何回もくり返して——要  
領が悪いというか、つかまつ  
て叱られる子どもも決まっ  
いたような気がします。木登  
りをして、ガキ大将が上にい

て、何か持つてこない仲間  
に入れてもらえなかったり、  
良い事ではないかもしれませ  
んが、それなりのルールがあ  
りました。忍耐力といったこ  
とも、自然と身についたのだ  
と思います。

町長 地域の人たちの子ど  
もたちに対する考えが、当時  
と現在とは違います。子ども  
たちを放任して、いたずらの  
な事も寛大であつたかわり、  
家庭内では、一人前の働き手  
としても扱っていました。

岩沢 楽しかった遊びでは、  
「馬とび」があります。思い  
つ切り強くジャンプして、つ  
ぶしたり、落ちたり……。今  
思うと、よくケガをしなかつ  
たものです。男も女もいっし  
よになって、今だと、はずか  
しがってやらないと思います  
が、当時は、全く考えませ  
んでした。

塚田 「肥後守(ひごのか  
み)」という小刀を、みんな一  
丁ずつ持つていて、竹トンボ  
や杉の実鉄砲は自由に造れま  
した。くぎをさして、そのと  
りっこをする遊びがあつたり、  
ペーゴマも盛んでした。いも  
がらをまとめてボールをつく  
つたり。ガキ大将がいたの  
で、いじめはなかったと思  
います。

新田 今の季節ですと、ソ  
リ遊びです。山の上から、み  
んなのソリを連結させて、い  
っしょになってすべってくる  
——。馬ソリがあちこちにあ  
つて、その上でもよく遊びま  
した。

工藤 「スガゾリ」という  
のをやりました。雪が消える  
と、ほとんど山で遊んでいた  
と思います。木の枝に縄をむ  
すんでブランコを造つたり、  
やぐらを組んだり、ターザン  
ごっことか。家の近くでは、  
女の子はじんとり、石けり。  
男の子はチャンバラごっこ。

木村 夏は川遊び。女の子  
は洗たく物を持って行って、  
遊ぶ前に洗濯をして、川原に  
広がって遊んで、遊び終わると  
ちようどかわいているので、  
集めて帰る。家に帰ってか  
らのごはんたきが、私の仕事  
で、疲れていねむりをして、  
こげごはんになった思い出も  
あります。

米倉 空き地の広い家の前  
に集まって、野球のような遊  
びもありました。ボールは、  
ぜんまいのわたをまるめたの  
であつたり、今とはずいぶん  
違います。子どもがいつぱ  
いいて、楽しかったものです。  
小さい時、絵を描くパステル  
が買えなくて、泣いてたのん  
だことが忘れられません。

津幡 パッチ打ちも盛んで  
した。パッチが無いと、自分  
で紙で造つて遊びました。「ド  
ンブク」を着ていたの、そ  
のあたりを利用して勝つと、  
「バホかけだ」と言つて、騒  
いだものです。

町長 遊び道具が無かつた  
ことで、かえつて思い出に残  
る遊びができたと言えらと思  
います。自然が遊び相手だつ  
たということ。トロロい  
もの実なんかは、子どもたち  
で採り歩いたものですが、今  
は「高級品」として扱われて  
います。

塚田 東京、名古屋と大都  
会で暮らしてきて少し大き  
な言い方ですが「合川町には、  
日本のふるさとがある」と言  
っているんです。民情の豊か  
さにふれるたびに、本当にそ  
う思います。今の子どもたち  
にも、良い意味でも、悪い意  
味でも、そうした点があると  
感じています。

司会 皆さんの年代は、ち  
ようど子育てが一段落して、  
早い人ですと孫さんを育てる  
年代だと思ひます。どうでし  
よう、今までの話も含めて、  
「子育て」について一言ずつ  
お願いします。

岩沢 子育ての失敗例みた  
いなもので(笑) 難しいです。  
私の子どもばかりでなく、働  
くことに積極性がたりないよ  
うに見受けられます。「何でやら  
なければならぬの」とた  
ずねられて、どう答えてよい  
かわからない時があります。

工藤 外で制約され、家庭  
でも制約されて、子どもたち  
がかわいそうな面も見受けま  
す。思い切つて、それを打ち  
破るような育て方はないの  
かと考えています。学校時代  
に出来が悪くても、社会で成  
功している人は多いです。

木村 失敗させたくないと思  
うと、どうしても口が多く  
なつてしまつて、それが、グ  
メだと思つても、やつぱり、  
良くしたいと願つと、口に出  
ます。失敗の連続です。家族  
のわりに子供が少ないので、  
みんなが口を出してしまつし。

津幡 今の子どもたちは、  
する事が多いですから、私た  
ちの時代のようにはいきませ  
ん。多方面に能力を伸ばそう  
として、どれも満足できない  
でいるという傾向があります。  
本当に難しい問題です。

塚田 大都市からこつちに  
来て、子どもを連れて来るか  
どうか迷いました。  
毎日のように塾に通つてい  
た生活が、塾の無い町に来て、  
クラブ活動をして、友だちが  
できて、本当にたくましくな  
つたように思つています。先  
生方も親身になつて心配して  
くれましたが、今のところは、  
連れてきて良かったと話して  
います。

新田 子どもに家族が密着  
しすぎるのが、良くないので  
しようね。私も子育ての失敗  
例で、子どもも苦しんだと思  
いますが、今は、りっぱに自  
立しています。苦しんだ体験  
が、たくましさ育てたのだ  
と思います。

岩沢 お父さんが家でお酒  
を飲む時に「いっしょに飲も  
う」と誘つてくれる時があり  
ます。そんな時は、できるだ  
けつき合うように心がけてい  
ます。  
お父さんが陽気になると、

幼年期  
食しかつたけど  
生き生きとしていた  
子どもたち

成 長  
遊びの中で  
自然に育つた  
たくましさ

子育て  
良く育てようとして  
つい口を出してしまつ

参加された皆さん



工藤弘職さん  
(木戸石・合川高校教員)



米倉幸美さん  
(駅前・米倉印刷所)



津幡トシさん  
(道城・合川北小学校教員)



新田チマさん  
(駅前・合川営林署職員)





岩沢律子さん (李信・岩沢呉服店)

娘たちが「お父さんの気分の良い時に、お金をもらおう。」と冗談半分に言ったり。家庭に明るい会話を造り出すことも大切ではないでしょうか。

**米倉** 私は小さい時から舞台に立つことにあこがれていました。青年会時代に演劇サークルに誘われて、全国大会に二度出場しました。モダンバレエを習ったこともあり、今も、仕事とは別に、小さい時からの夢を追い続けているつもりです。

青春時代  
町の草創期  
そして変化の時代を

**司会** 今年の成人式では、参加者がとてもキチンとした態度で印象に残っています。皆さんの青年時代は、合併して生まれた合川町の草創期でもあったと思いますが、そうした思い出や、町づくりの中で考えていることなどはありませんか。

**町長** 今年の新成人の人たちには、「厳しい時代」が来るといふ自覚が一般の人よりも強いようです。シラケなどと言われたムードはなくて、緊張感でいっぱいでした。

**木村** 結婚の時は、新婚旅行もやらないで、三日三晩、花嫁衣装を着て宴席につき合いました。家のおばあさんは婦人会長をしたりして、かなり進歩的な人でしたが、まだ昔風の嫁入りしか考えられませんでした。



木村和子さん (李信・農業共済組合 合川支所職員)

**塚田** 昭和三十年代のはじめに、「三種の神器」という言葉が流行して、テレビ、電気冷蔵庫、電気洗濯機が家庭に入ってきました。ちょうど、私たちの青年時代と重なって、家庭生活がどんどん変化していった時代です。

**新田** 青春時代は映画が楽しみでした。この映画館も満席で、季節の映画館にもよく行きました。映画で「〇〇旅行」というタイトルが流行して、あれから新婚旅行なんかに行くのが一般的になったんじゃないですか。

**岩沢** 私が合川町に移ってきたのが、七座営林署が合川営林署になった年です。その時の様子が忘れられませんが、成人式の案内を合川町からもらって、当時の東中学校、今の合川高校での式典に参加しました。その時、初めて「合川町の人」になったような気がしました。

**工藤** 町史の中で、いつも思い出すのは大野台ハイランドが生まれたきっかけです。合川高校の生徒たちが、たむろしているという通報があった、行って見ると健康的に遊んで景色を楽しんでいたんで、みんなでタンポ会をしようということになって。それが公園づくりのきっかけでした。

**米倉** 中学校合併反対の陳情に県庁まで連れて行かれました。何だかわからないけれど、バスに乗って遠くに行くのが楽しかったです(笑)。この頃、他町に出かけることが



塚田邦彦さん (駅前・合川営林署長)

多いのですが、町外の人から「合川町はうらやましい」とよく言われて、自慢したい気持ちになります。

**津幡** 旅行なんかで他県に行くとき、秋田の人はやっぱりのんびりしていると痛感します。もっと積極的に自分を売り込んで行く姿勢がほしいですね。私たちの暮らしはそんなに豊かではなかったけれど、どうにか食べ物には不自由しなかったせいでしょうか。

**塚田** 森吉山スキー場の構想は具体化しつつあります。のんびりしてはられない現実的な問題があります。がむしろにでも売り出して行かなければならない時代ですから、行政と個人の持っている物を、いかに結びつけていくかというところだと思います。

**工藤** 私が誇りに思うのは「ふるさと讃歌」です。それが出来る前の年に「大いなる秋田」をみんなで歌った生徒たちも、たいへん喜んでいました。今度本場に自分たちの讃歌を歌ったということ、充実感でいっぱいでした。

**岩沢** 成人式の記念品をあげて見たら、ふるさと讃歌のテープが入っていて、それが自分たちの歌声だと知って感動していました。とても良い記念品だと思います。

**町長** ふるさと讃歌を作ったのは、子どもたちにこの町の良い面を知ってほしい。それを勉強の中でも知ってほしいけれども、歌声に参加する中で、みんなといっしょの思

い出として、育ててほしいという願いです。

**木村** 私が一番大きな仕事だったと思うのは、全町の圃場整備事業です。仕事の関係で他町の農地を調べたりすると、まだまだ遅れていると感じます。私たちの仕事がいよいよのほろほろですが、農家の生活がたいへん豊かになったと思います。

**新田** 合川町は福祉の町というところで、誇りに思います。寝たきりのお年寄りのための施設が身近にほしいと思います。大野台に、そうした施設ができると思っています。ぜひ実現してほしいものです。

**米倉** 「町おこし」の面で提案ですが、町の木である梅を素材にした物を考えたいと思います。おめでたい木です。花も実も活用できるような気がします。それに合川のイメージソングでも創作して、売り込んではどうでしょうか。

**津幡** どうしても仕事と結びつけて考えてしまうのですが、今まで進めてきた町づくりを、一層発展させていくには、やはり「人作り」が大切だと思います。未来を背負って行けるような子どもたちを育てたいものです。

**町長** 今、町づくりを二つの面から考えています。一つは大型の開発を進めたいということ、もう一つは、本当に一人ひとりの手造りのものを産業として育てていこうとい



町長 義郎 (町長)

うことです。両方の調和のとれた姿を生み出したいと努力しています。阿仁田地域が一体になって産業開発を進め、リゾート都市的な開発を行ううとしていくわけです。

新 年  
試練の年を  
乗り越えて

**司会** うさぎ年一飛躍する年というわけで、この一年の目標をお聞かせください。

**工藤** 社会に巣立つ子どもたちをできるだけ町内に残したいということが願いです。子どもたちには、ふるさとの良さを知って、忘れないでほしいし、そんなふるさとを守ることも仕事だと思っています。

**木村** 「減反」が大きな課題です。農家の一人ひとりの生活と、私たちの農業共済の仕事とは直接結びついていまして、今年を何とかして乗り越えて行きたいというところではあります。

**岩沢** 私も農家の皆さんにお世話になる仕事ですので、深刻に考えています。幸い、娘が、後を継いでくれると言っています。後を継がせて良いか迷っています。おばあさんが八十歳を過ぎて、私たちが以上にがんばってくれていますので、気持ちに張りを持ってがんばっていきます。

**新田** 職場が男性優位的な環境ですので、自分の力をもって試す仕事があったらいいと思います。



木村仁兵衛 (教育長)

心残りがあります。趣味の分野(絵画)で、もう一つ上の賞をめざします。

**米倉** 仕事のほうは不況の影響で厳しさがありますが、何とか守り抜いていきたいと思っています。駅前の地域づくり、できるだけのことをしたいということ、町民体育館で日本舞踊の発表会を開きたいと考えていますので、協力をお願いします。

**津幡** 今日、いろいろな問題が出されましたが、最低限、これだけは必要だといふ、底辺をキチンと教えることに責任を感じています。まず、そうした職務をしっかりと果たしたいということです。

**塚田** 農家以上に営林署も厳しい環境におかれています。まず職員の方々に、不安を持たずにがんばってもらえるように努力しなければいけないと思っています。そのためにも、この一年を健康に働けるように心がけます。それと、合川町がとても気に入っていますので、一日でも長くこの地で生活したいということではあります。

**町長** 昨年末に、新聞社から「うさぎ年」にちなんだ詩をたのまれて、「うさぎ年は気まぐれな人が多いとされる。」と書きましたが、それを訂正しなければいけないと考えていました。これからの厳しい時代も、うさぎのようにかけ登っていくように期待しています。

**司会** うさぎは知恵があり、福徳に恵まれるとも言われています。皆さんの一層の活躍をお祈りします。



新春を飾って  
消防出初式

町消防出初式は一月五日に行われました。寒風をついて、駅前地区を行進。無火災への誓いを新たにしました。町内では、昨年五件の火災が発生。冬期間に入り、暖房器具などからの火災が心配されることから、一人ひとりの火災予防の徹底をと呼びかけています。

みがき丸太生産  
「急ピツチ」

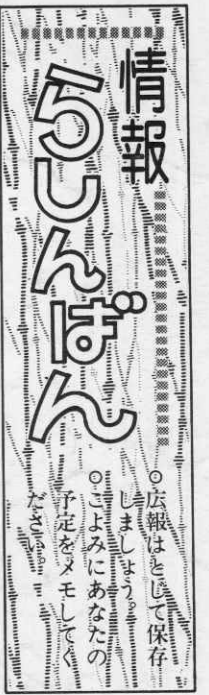
合川町間伐材利用加工組合(代表・佐藤吉治さん)のみがき丸太の生産が始まりました。昨年からの農閑期の冬の事業として行ったところ、製品の評判も良く、今年は五十本程度の生産を計画しています。



除雪車が出動します。ご協力ください。



22 21 20 19 18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1 31 30 29 28 27 26 25 24 1
日土金木水日月土金木水日月日土金木水日月日土金木水日月日



ろばた講座
婦人問題研究会

県民税・所得税

申告を忘れずに

三月十六日が県民税等の申告期限です。町では、各部落集会所などで、申告相談を行います。

各家庭にチラシで、相談日程と、必要な書類などを案内しますので、お忘れなく申告ください。

なお、大館税務署から、申告相談日を指定したハガキを送られている人は、町の相談日ではなく、指定の場所です。申告相談してください。

大館税務署納税相談

二月二十三日・役場会議室

国民年金 納め忘れは ありませんか

国民年金の保険料に、未納があると、将来の老後の年金に影響があるばかりでなく、明日に万一の事故に合われた場合、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。直接、町役場などに保険料を納めている人は、領収書をしつかりと確認して

おきましよう。
経済的な理由などで、どうしても年金を納めることができない場合は、役場福祉課に相談ください。

爆弾犯人!?

不審者はいませんか

森吉警察署では指名手配犯人の逮捕協力を呼びかけています。特に爆弾犯罪者が、山間地で実験をしたり、一般住宅地で製造をした例がありますので、不審な車などを見かけた時は通報ください。

老人医療費が 変わりました

老人保健法が改正され、一月一日から一部負担金が変わりました。

▽外来一カ月(改正前四百円) 八百円

▽入院(改正前一日三百円・二カ月限度) 一日四百円限度なし

ただし厚生大臣が定める疾病を受けている者は政令で定める限度額まで負担。低所得者については改正前と同じ負担とする。(低所得者に係る入院時一部負担減額の特例対象者) 老齢福祉年金受給者で当該年度において町民税非課税世帯 手続非課税証明書と老齢福祉年金証書を添付して申請書を役場に提出)

あなたもごっこ

公民館の講座

町公民館の生涯教育講座冬期講座が始まりました。お気軽にご参加ください。

▽藤工芸 毎週月曜日・センター 毎週火曜日・センター 毎週水曜日・公民館 毎週木曜日・センター 毎週金曜日・センター 毎週土曜日・センター 毎週日・公民館

▽社交ダンス 毎週金曜日・公民館(センターは農村環境改善センター・公民館は役場併設公民館。時間は藤工芸のみ午後一時半～四時。それ以外は午後七時～九時半)

ろばた講座

一月二十四日(土) 開講式・働き盛りの栄養学
二月七日(土) 北朝鮮の光

と影知られざる国
二月二十一日(土) 森林と北秋田の人々の暮らし

秋田内陸線の案内

▽松本零士賞イラストコンクール 応募はハガキで三月十五日まで 角館町東勝楽丁19イラストコンクール係必着
〇一八七五四一三九九九で。

あせ話します

町の民生委員児童委員に次の方々が委嘱されました。暮らしの相談など、皆さんの身近なお世話役として活動していただくこととなりますのでよろしく願います。

(内は担当区域 敬称略)
松橋茂(道城) 坂上理一(上杉)
正田国郎(上杉) 桜井ノブ子(下杉) 米倉幸美(駅前一区)
金式子(駅前二・五区) 三浦寿治(駅前三・七区) 佐藤英治(駅前四・六区) 村形みゑ(川井) 吉田敬市郎(川井・松ヶ丘) 金耕一(桃栄・梅栄・弥栄・金沢) 高橋鉄雄(八幡岱) 畠山謙治(木戸石) 藤島清吉(木戸石) 豊村市郎(美

町の辞令

〔嘱託〕合川町農業総合指導センター 営農指導員 御所野克巳

〔異動〕一月一日付(前職)
▽町おこし対策室長(建設課長補佐) 安部綱江

▽建設課長補佐(福祉課長補佐) 金田功子

▽町おこし対策室長補佐(総務課長補佐) 山岡一男

▽町おこし対策室長補佐(農林課長補佐) 沢藤孝志

▽農林課長補佐(教育委員会事務局次長) 福岡昌樹

▽福祉課主査(出納室主査) 工藤啓子

▽財政課主任(農林課主任) 吉田喜代志

▽農林課主任(建設課主任) 藤島一夫

▽出納室主事(総務課主事) 齊藤悦子

風邪



寒さの厳しい季節を迎え、風邪で悩んでいるかたはいませんか。スキー大会などでは、汗をかいた子どもなどがえなど、健康を気づかう家族や先生方の気苦労も、大変な様子でした。

風邪(かせ)をひいた時、マスクをするのは、病原菌を周囲にふりまかないためのエチケット。冷たい空気が鼻や鼻を刺激するのを防ぐ上からも効果が認められています。

出から帰ったら手洗いうがい。のどが湿っていることが、感染力に役立ちますから、外出前にもうがいをし、できれば一時間毎ぐらいにうがいをすると良いのだそうです。



今月の納期
県民税第4期
国民健康保険税第4期

善意のご寄付 (12月受付)

- ▷香典返しにかえて▷
畠山熊之助 木戸石 (故長男省之助)
笠井秀典 上杉 (故父健一)
三浦キエ子 三木田 (故夫正)
加藤定治 季岱 (故母ヤス)
成田秀四郎 増沢 (故父是二)
伊藤千春 杉山田 (故父善十郎)
三藤秀松 木戸石 (故母リエ)
上藤幹男 上杉 (故父四一郎)
松橋理市 三里 (故長男富雄)
佐藤孫治 駅前 (故弟清)

- ▷一般寄付▷
工藤与助 金沢
▷広報郵送料等▷
金田英明 三沢市緑町2丁目
藤島喜八郎 埼玉県上尾市平塚2025平塚団地5-410
杉淵民之裕 神奈川県横須賀市長沢191グリーンハイツ5-2-101

慶弔だより 12月届出

- ▷お誕生おめでとうございます▷
藤島厚志 木戸石 和博 長男
工藤伸也 上杉 義孝 長男
木村竜太 下杉 晃 長男
山田美南 木戸石 智夫 長女
桜田奈美 東根田 資 長女
工藤康葉 上杉 勇治 二女
松橋拓郎 摩当 弘美 長男
村敬義 李岱 信郎 二男
福岡佑子 三里 典昭 長女

- ▷謹んでおくやみ申し上げます▷
三浦正一郎 三木田 本人
工藤四一 上杉 本人
加藤善二 杉山田 本人
成田善十郎 木戸石 本人
伊藤富利 三里 本人
佐藤喜蔵 羽根山 本人
松岡清 一 孫治